

交通安全のポイント

令和8年5月7日
福島県警察本部
交通企画課

1 人身交通事故発生状況（5月6日現在の概数）

発生件数	死者数	うち高齢者	けが人数
1,174件 (+77件)	16人 (-7人)	9人 (-7人)	1,480人 (+155人)

2 県内で交通死亡事故が発生！

令和8年5月6日の午前7時39分頃、郡山市内の磐越自動車道において**60代高齢男性**が運転するマイクロバスがガードレール等に衝突し、同乗していた10代の高校生が死亡する交通事故が発生しました。

3 交通安全のアドバイス

○県内の交通死亡事故の特徴

「週末」「幹線道路」「高齢者」



本年の交通死亡事故16件中

- ・土曜日、日曜日の週末での死亡事故が**約5割（8件）**
- ・国道、県道、高速道路等の幹線道路での死亡事故が**約8割（12件）**
- ・高齢運転者関与の死亡事故が**約5割（8件）**

○運転する方へ

- 速度は控えめに！

通り慣れた道では速度を出しがちになりますが、高速度は万が一の交通事故の時に被害が大きくなります。日頃から速度を抑えて運転しましょう！

- 前方左右をよく見て運転に集中！

一瞬の気の緩みが重大事故に直結します。

運転に集中し、前方左右をよく見て運転をしましょう！

- 疲れを感じる前に休憩！

運転中は、疲れや眠気を感じる前に休憩をとることが大切です！

余裕を持った運転計画と休憩で交通事故防止に努めましょう！

- 安全運転相談の活用を！

交通事故は、決して他人事ではありません！

身体機能の衰えなどで運転に不安があるとき、運転に自信が無くなってきた方は、警察署や運転免許センター、#8080（シャープハレバレ）に相談したり、運転免許の返納について検討しましょう。

正しいシートベルト着用の徹底

皆さんは全席でシートベルトを着用していると思いますが、シートベルトは正しく着用しないと胸部や腹部などに重大な怪我を負う可能性があります。

シートベルトを着用する際は「肩ベルトが首にかかっていないか？又は脇の下を通したりしていないか？」「ベルトがねじれていないか？」「腰ベルトは骨盤を巻くように締まっているか？」など正しく着用しましょう！